



# ŌMIYA NEWS



No.111

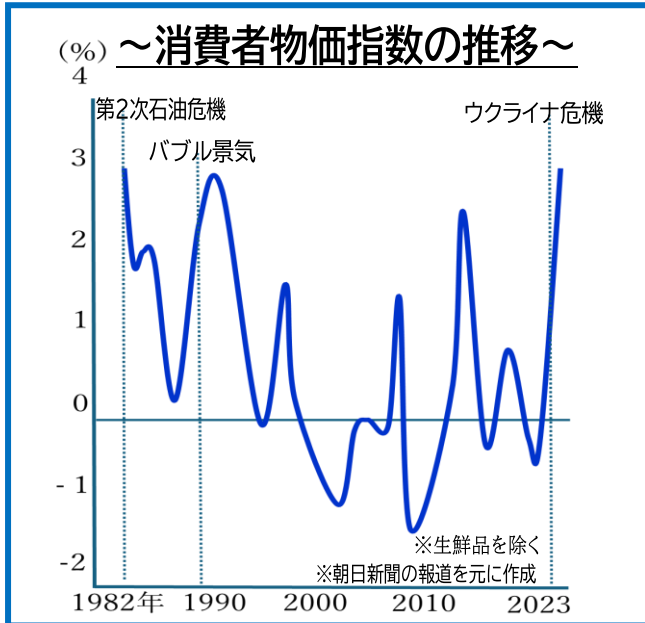
2024年1月22日

JR 東労組大宮地本

**厳しい生活実感を打ち破るため、組織強化を実現し24春闘をたたかおう!**

**安心して働き、生活できる賃金の実現を求めて仲間と議論を創り出そう!!** 24春闘情報パート④

**コロナが終わっても値上げラッシュは終わらない!! 生活実感は厳しくなるばかり!**



**昨年の物価上昇は3.1%で41年ぶりの水準!**

**2年間で食品 58,164 品目が値上げ!  
今年も 15,000 品目が値上げ見込み!**

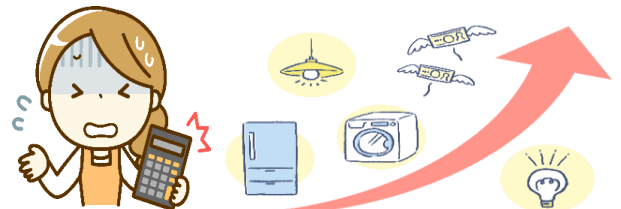
報道によると**昨年の消費者物価指数は前年比+3.1%**で、**第2次石油危機以来41年ぶりの歴史的な水準に達し、調査品目の約9割が値上がり**しています!

特に**食品は2年間で、58,164品目が値上げされ、値上率は約15%**に達しています。今年には既に3891品目の値上げが判明し、**年間1万～1万5000品目が値上げ見込み**です。値上げの勢いは鈍化していますが、値下げされる訳ではなく、為替や海外情勢によりさらに負担が増える恐れもあり、影響は深刻です。



さらに、食品以外でも幅広く値上げが進み、1ドル=150円の場合、**23年度の家計負担は昨年度比で平均10.2万円、直近2年間の比較では約20万円も増加する見込み**です! (みずほサーチ&テクノロジーズの試算)

また、エネルギー価格抑制策の終了や海外情勢等の影響で、**今年の家計負担は昨年比1人当たり2.9万円(4人家族では11.4万円)も増加**すると試算されています。(第一生命経済研究所の試算)



**家計負担は2年間で20万円も増加!!**

**さらに今年の家計負担は1人当たり2.9万円も増加!!**



**賃上げを実現しなければ私たちの生活実感は厳しくなる一方です!!  
24春闘勝利に向けて組織強化・拡大のたたかいを全職場から創り出そう!!**